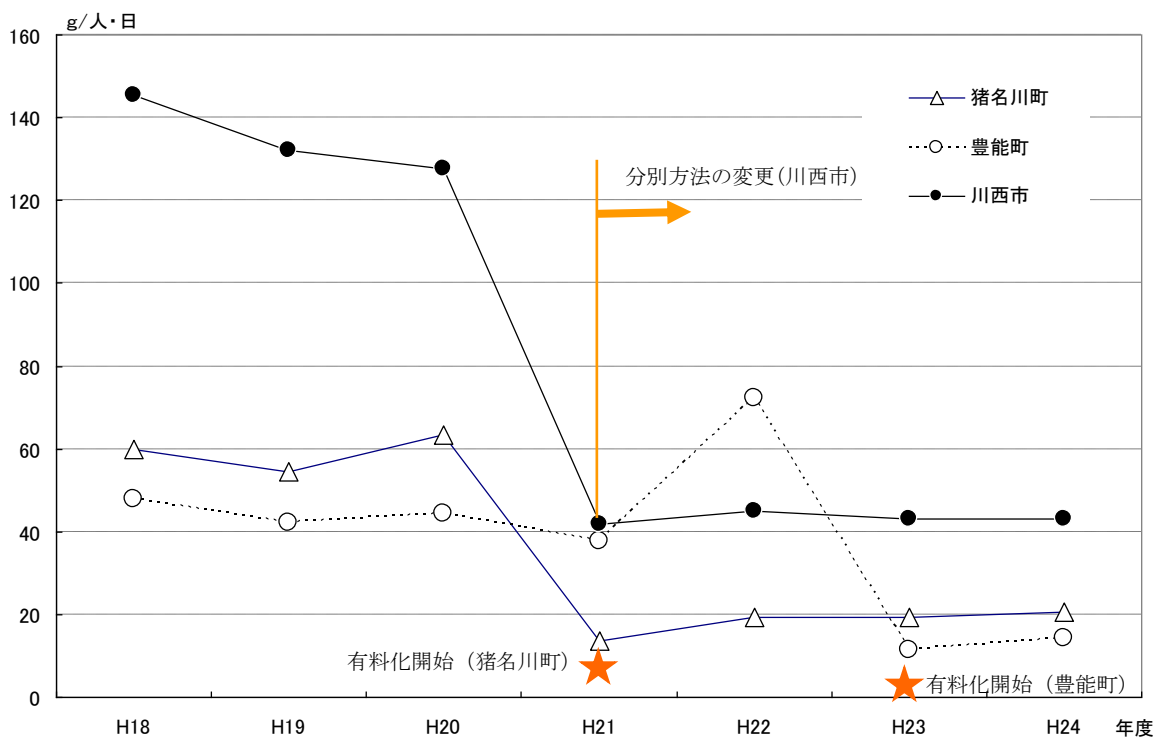


粗大ごみの有料化に伴う周辺自治体の排出原単位の変動



※データについては川西市以外の自治体は環境省 HP の「一般廃棄物処理事業実態調査」から作成

猪名川町は平成 21 年度から、豊能町については平成 23 年度から粗大ごみの有料化を開始し、ともに有料化の開始により排出原単位が大きく減少している。有料化開始の前年には、駆け込み搬出と思われる一時的な排出原単位の増加が認められる。

川西市については、平成 21 年度に行われた分別区分の変更により、大きな減少が見られるが、これは従来可燃性粗大ごみ及び不燃性粗大ごみとされていたものが燃えるごみと燃えないごみ、大型ごみに移行したことから減少している。その後の排出原単位は横ばい傾向である。